

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区新栄一丁目22-18

TEL 052-262-1377

発行人 阿 部 精 六

第 26 号 1993年1月10日

明けまして



おめでとうございます

ダ
ツ
シ
ユ
!

くらし、政治の革新へ全力を

愛労連議長 井上利雄

明けましておめでとうございます。

九三年は四年。夜明けを告げる鶏の声はひととき元気に響きます。

新年は、九三国民春闘のたかいとともに名古屋市長選挙があり、国政革新のチャンス・総選挙も予想されます。

「混迷」反動ではなく、革新への「変革の時」。(TIME FOR CHANGE)。「世直し」の声を高くあげる年にすることが求められています。

金権の腐臭、暴力団と手を組み利権あさりに狂奔する厚顔無恥の徒輩、憲法を踏み破る軍靴の足音、パブルと不況の暗雲……これらを一気に打ち払い、九三年

を平和憲法と国民主権が輝く希望の年にするため愛労連の役割を大きく発揮しましょう。諸要求実現、共同闘争の前進、組織の拡大強化での飛躍を成し遂げたいとも考えています。

カローシや家庭崩壊を生むほどの、庶民の働きづめや生活苦とは反対に、大企業は相変わらず労働者の犠牲のうえに高利潤の確保を追求しつづけています。こんな時代こそ、まともな労働組合の存在が真価を発揮します。

九三年を、職場・地域を見直し、生活向上や、国政・市政の革新を勝ちとる年にするため全力をあげましょう。

名古屋にふたたび 革新市政を

職場、地域の声を掘りおこし 93国民春闘、市長選ともに勝利を

この七年間の西尾自民党市政のなかで、①本山革新市政時代に築き上げた全国トップ水準の名古屋の福祉が、いまでは厚生省からも「福祉後進自治体」といわれるほどにひどくなっていること。②「公共料金に消費税の上乗せはしない」と約束しながら、昨年市バス・地下鉄の料金引き上げを強行した事実が示すように

市政、③憲法を暮らしにいかすの三点を基本に、「今度必ず勝つ」意気込みでいま選挙準備をすすめています。また、名古屋市長選挙でも市民要求にはソッポ。市長室は、市民の前に「開かずの扉」になっている。：などまさに、自民党政権そのまの悪政となつています。

パンフ 革新の 新たなうねりを

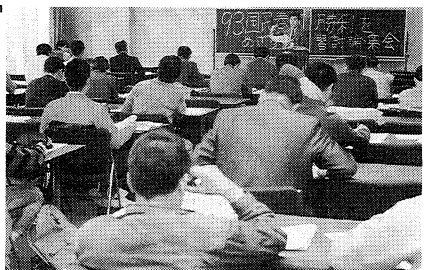
名古屋における過去の革新統一の誕生、崩壊の経過そのでの各政党の真の姿をリアルに描写。好評でいま増刷中。来春の名古屋市長選へむけ、お勧めのパンフ（著者：成瀬昇）です。



現在、実行委員会が発足し、九三年一月二十七日開校をめざして、準備をすすめています。自治体に働く仲間、民間に働く仲間、学習運動をすすめている仲間

愛労連・青年労働学校へ 職場・地域からどんどん参加ください

- 2・3 考えていこう。これからの社会（自然、環境、平和）
- 2・10 いい男、いい女になる（恋愛・結婚を考える）
- 2・17 全体交流会（名古屋市長選挙革新の予定候補を迎えて）



佐々木昭三氏の「不況の国民的打開と九三国民春闘」と題した講演のあと、愛労連・坂崎副議長が全労連の九三国民春闘方針（案）の説明と合わせ、共同の拡大へむけた四項目の問題提起。①すべての争議の一日も早い解決をめざす「争議総行動」として、大企業や背景資本に対する諸行動が全国的な規模で計画されている。二月十二日を、愛知の総行動デーとして県下各地のタミナルや大企業門前宣伝を、二〇〇カ所以上を目標にとりくむ。②労基法改悪に反対する「署名運動」を積極的にとりくむ。③懇談会など引き続きとりくむ、などを申し合わせました。参加者からの発言でも「愛労連をアピールするポスターなどつくってほしい」「大企業でのたたかいが金太郎アメではダメ。幅広い戦線の構築が」「日独セミナーに参加したドイツの研究者が日本に来て最大の収穫は、今の情勢を変えようとしている人たちがいること。『俺の心は全労連だ』と語っていた」など、全労連・愛労連に対する期待がますますに述べられました。

名地連で 名古屋市政交渉

名地連は十二月十八日名古屋市政と交渉。①区政に労働者・労働組合の参加を。②三五人学級実現児童保育の充実。③公園の拡充などを重点に申し入れをしました。

介護休暇や男女格 差の是正を重点

全労連婦人部は十二月十七日、国鉄労働組合を。婦人部の重点課題として、①大幅賃上げと男女格差の是正、②介護（看護）休暇制度の法制化の二点を申し合わせました。

「東海の会」が 中労委へ申し入れ

十二月十七日、国鉄労働組合を。中労委に対して「5・28解決案では和解が困難なことは中労委も承知のほどだ」と早期に救済命令をだせ」と要請行動。

93春闘へむけ 春闘共闘が発足

愛知春闘共闘は十二月十七日、九三年度の発足総会を開きました。十六単産・四地域から三四名が参加。九三春闘の総括とともに、九三春闘への方針を確認しました。



「やめさせる会」が 消費税学習会

消費税をやめさせる愛知県連絡会が、十八日学習会を開きました。再び「税率アップ」が浮上している情勢に、宣伝活動や、国会・自治体への請願行動の強化を確めました。

愛労連「第1回社会保障学校」

- ▼とき 1月30日(土)午後2時開会
～31日(日)午前12時閉会
- ▼ところ 「臨江館」(木曾川河畔)
愛知県犬山市犬山字西門先8-1
☎0568-61-0977
- ▼内容
・記念講演……(1日目)
「社会保障の歴史、今日的意義」
講師：高島 進
(日本福祉大学教授)
・課題別の講義……(2日目)
①高齢者福祉
講師：大友 信勝
(日本福祉大学教授)
②医療
講師：加藤 孝夫
(民医連事務局長)
③年金
講師：中江 滋
(年金者組合委員長)

大企業労働者との共同の拡大へ

93国民春闘勝利をめざす学習討論集会

“もっと愛労連のアピールを”

九三春闘で大企業労働者と全労連・愛労連の共同を強めようと、十二月十九日「九三国民春闘勝利をめざす学習討論集会」を開催。新日鉄、住軽金、三菱、トヨタ、中電、日立など県内の大企業職場から多くの活動家が参加、学習会や宣伝行動など具体化へむけ、熱心に議論をすすめました。集会は、愛知労問研・